

かみ こどもが み づける べき 祈り

I サムエル 1章 1～11節

ハンナの心は痛んでいた。彼女は主に祈って、激しく泣いた。そして誓願を立てて言った。「万軍の主よ。もし、あなたが、はしための悩みを顧みて、私を心に留め、このはしめを忘れず、このはしめに男の子を授けてくださいますなら、私はその子の一生を主にささげます。そして、その子の頭に、かみそりを当てません。」(10～11)

神様は聖書を通して、私たちをだますサタンから逃れて、救われなさいと言われてます。サタンは、目には見えないのですが、今も私たちをだまして、神様と遠ざけようとします。このようなサタンは、ただキリストの御名によってひざまずくので、私たちはいつもキリストの奥義を味わえば良いのです。

この奥義を発見した人が旧約時代にもいました。ハンナです。息子がいないことを悲しんでいたハンナが、ある日、神様の心を知るようになりました。神様の民であるイスラエルが神様の契約を忘れて、ペリシテに苦しみながら生きているという事実を悟ったのです。ハンナは息子が与えられれば、時代を指導する霊的指導者であるナジル人としてささげると祈り始めました。神様が願われる祈りでした。神様はその祈りを喜ばれて、ハンナの願いを聞いてくださいました。こうして生まれた息子がサムエルです。

今日一日、ハンナのように神様が私に願われることを見つけるように祈ってみましょう。すると、私のたましいが力を受けて御座の祝福と一つになります。そして、どんな問題がきても問題として見ない答えを受けましょう。





神様、ありがとうございます。今日も私の考えではなく、神様の願われることを見つける祈りを回復することができませすように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



神様はハンナの祈りを喜ばれました。この時代にある神様の心はどんなことでしょうか。神様の心を考えながら、ハンナのように祈りましょう



あひと
会う人

じゅんびょう
準備する資料

--	--

レムナントを^{まも}守られる^{かみさま}神様

出エジプト ついでイスラエルの陣営の前を進んでいた神の使いは、移って、彼らのあとを
14章 19節 進んだ。それで、雲の柱は彼らの前から移って、彼らのうしろに立ち、

世の中を発展させた科学は、目に見える形で法則や原理を証明できるように研究する学問です。ですから多くの科学者は、見える形で証明できない霊的世界を信じません。あるとき、ロシアのある霊媒師がアメリカに渡っていった霊的世界を利用した運動を起こしました。それが「ニューエイジ」(New Age)です。ニューエイジは、あっという間にアメリカとヨーロッパを掌握しました。はたして、このことは科学で解明できることでしょうか。このような時代に、福音持つレムナントは、どのようにしなければならないのでしょうか。

イエス様は悪魔のしわざを打ちこわすために人となってこの地に来られました。そして、十字架で死によって、すべての問題を永遠に解決されました。重要なのは、その方を信じる私たちにも悪い霊と暗やみの世界を追い出す権威が与えられたということです。精神と霊を機会を利用してだます科学で解決できないサタンのしわざを打ちこわすことができるとも大きな力です。

レムナントは、毎日、天の御座の祝福で、時空を超越する祈りの時間を持ちましょう。私とともにおられる神様が、いつも私を守ってくださいます。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。この世を掌握したネフィリムの勢力に勝つことができる力が与えられますように。祈りの奥義を通して、御座の祝福と時空を超越する力を味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

神の子どもには特別な力が与えられました。その力を祈りて使うことができます。私たちが祈るとき、どんなことが起こるのか絵に色をぬりながらみことばを黙想しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぱ
準備する資料

02

ひいようび

次世代がまず備えるべきこと

1 サムエル 3章 19節

サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、彼のこぼを一つも地に落とされなかった。

多くの人々は正確な理由も分からないまま、世の中の方式を追いかけます。世の中の方式を追いかけることが私にどんな影響を与えるのかを知らないのです、ただわけも分からずついて行くしかありません。いくらお金をたくさん持っていて、幸せにはなれません。どうしようもなく押し寄せるむなしさや、ゆううつな感情をなぐさめることはできません。このような世の中で、神の子どもでもある私たちは何を備えなければならないのでしょうか。

幼い時から神様の神殿で育ったサムエルは、世の中のこぼではなく、神様のみこばに集中しました。まわりの環境に影響されないで神様のみこばを聞き従って生きました。祭司エリまでもが、幼いサムエルに神様のみこばを尋ねたほど、神様とともにいる方法を正しく味わっていました。神様はそのようなサムエルのこぼを一つも地に落とされませんでした。

レムナントも、正しい契約の中で霊性を回復して、その力を味わう祈りを始めましょう。神様のみこばを聞くことを願うとき、私が生きていく理由を確かに知らせてくださるでしょう。



きょうのみこば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。むなし世の中のことを追いかけるのではなく、サムエルのように、神様のみこばを聞くことを願う恵みを味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろ

神様の方法は、いつもまわりにあることとちがって、なかなか慣れないこともあります。しかし、神様が導いてくださることを信じて行くときいちばん正しく安全な道に導いてくださいます。めいろを通りながらみことばをもういちど黙想しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

03

ちくようび

わたし じんせい 私の人生にある

かみさま しゆくふく 神様の祝福をみつけよう

そうせいき
2章 7節

神である主は土地のちりて人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで人は生きものとなった。

神様を知らない人は、自分で自分の潜在力を開発して、無意識を目覚めさせなければならないと言います。しかし、神様を離れた状態のままで行うすべてのことは、私中心、成功中心、物質中心の中で成り立つことです。結局、霊的問題に捕われて、振り回されて、まわりにも影響を与えます。

レムナントは、世の中が持つことができない別の奥義を持っています。神の子どもにあるすべてのできごとと事件は、神様が計画されたことだからです。そして、レムナントはどこに行っても、天の御座の祝福がともにあります。この祝福は、祈りを通して見つけることができます。すべての中で、いちばん最初に神様の計画を尋ねましょう。また、私たちの家族や友だち、教会の先生など、会うすべての人のために祈りましょう。

今日一日、すべての事件と出会いを祈りにつなげましょう。その中に隠された神様の大切な祝福を見つけ出すことができるでしょう。



きょうのみことば

Blank lined area for writing the daily verse.



きょうのいのり

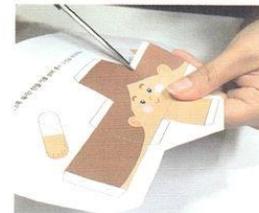
神様、ありがとうございます。私に神のかたちを回復して下さったことを感謝します。すべてのことの中で、きれいな人、好きな人、すべてに神様の計画があることを知りますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



ワーク

神様は私をヨセフのように霊的サミット、現場サミット、未来サミットとして呼ばれました。私に与えられた契約を思い出しながら、総理になったヨセフの姿を完成させましょう。

そうり 総理になったヨセフ



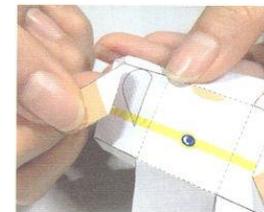
01 次のページの絵を実線にそって切り抜きます



02 点線にそってあります



03 斜線の部分にのりをつけてあうところにはります



04 頭、からだ、足、うでをあうところにはたらきあがり!



きょうのでんどう

あひと
会う人

Blank grid area for writing names of people met today.

じゆんび しりょう
準備する資料

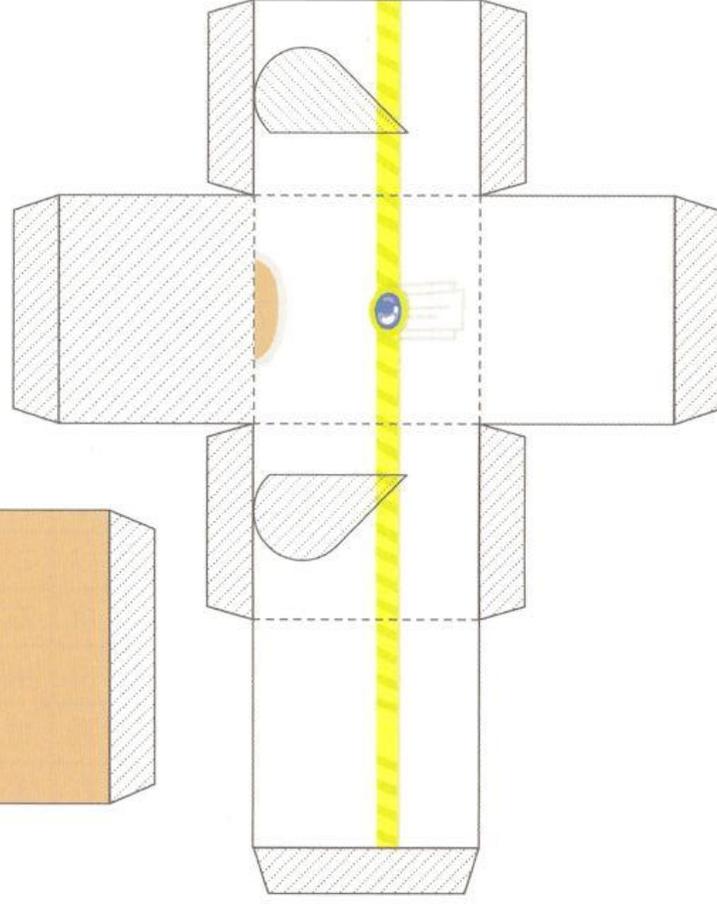
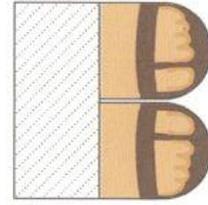
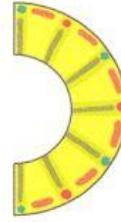
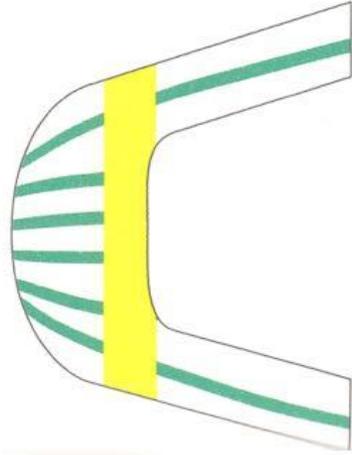
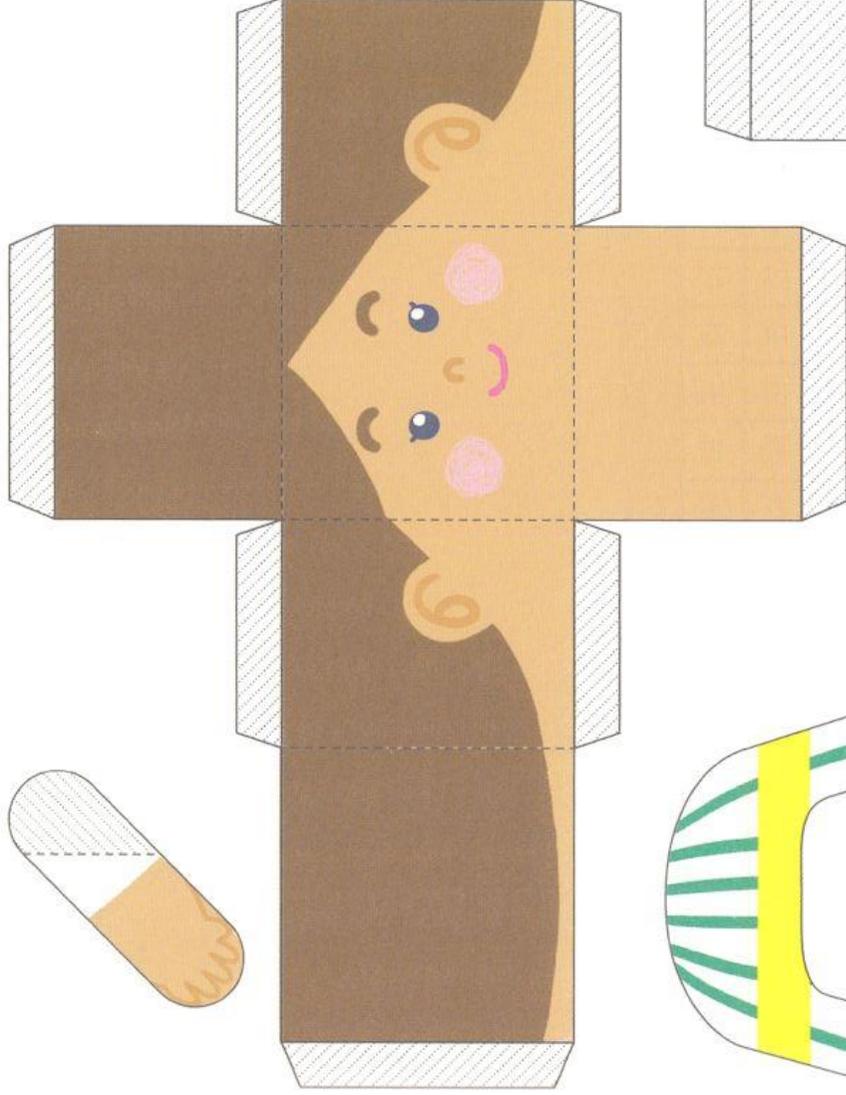
Blank lined area for writing preparation materials.



実線：きるところ

点線：おるところ

斜線：のりをつけるところ



04

わたし かみ つく 私は神のかたちとして造られました

使徒
1章 1, 3, 8節

イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のことを語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。(3)

私たちは成長する中で、姿かたちだけでなく、性格、声、さらには考え方など、いろいろな部分でパパやママに似ている私を発見するようになります。親から学ぶので似ることもあります。親の遺伝子を受け継ぐので、似ていくのです。

同じように、レムナントには神様の遺伝子があります。神様が私たちを造られたとき、神のかたちをもつ霊的存在として造られたからです(創世記1:27)。そして、いのちの息を吹き入れて、生きものとしてくださいました(創世記2:7) また、たましいと霊、関節と骨髄の分かれ目さえも刺し通すみことばもくださいました(ヘブル4:12)。このみことばによって、私の心のいろいろな考えや はかりごとを判別することができます。

ですから、レムナントは毎日神様を礼拝して、神様のみことばを聞いて、神様に祈りましょう。そうすれば、神様にどんどん似ていって、本来の私の姿を取り戻すようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神のかたちをもつレムナントとして呼んでくださって感謝します。神様を礼拝して、もっと神のかたちが現れるレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

心^{こころ}を^つ尽くして神様^{かみさま}に礼拝^{れいはい}するとき、私^{わたし}の^{れいてきじょうたい}霊的状態^いが生かされます。
今日^{けふ}のみことば^{みことば}を黙想^{もくそう}しながら、下^{した}の2つ^{ふたつ}の^え絵^えのちがいを^み見つけ^{つけ}ましょう



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

05

えいえん 永遠のいのち

使徒

1章 1, 3, 8節

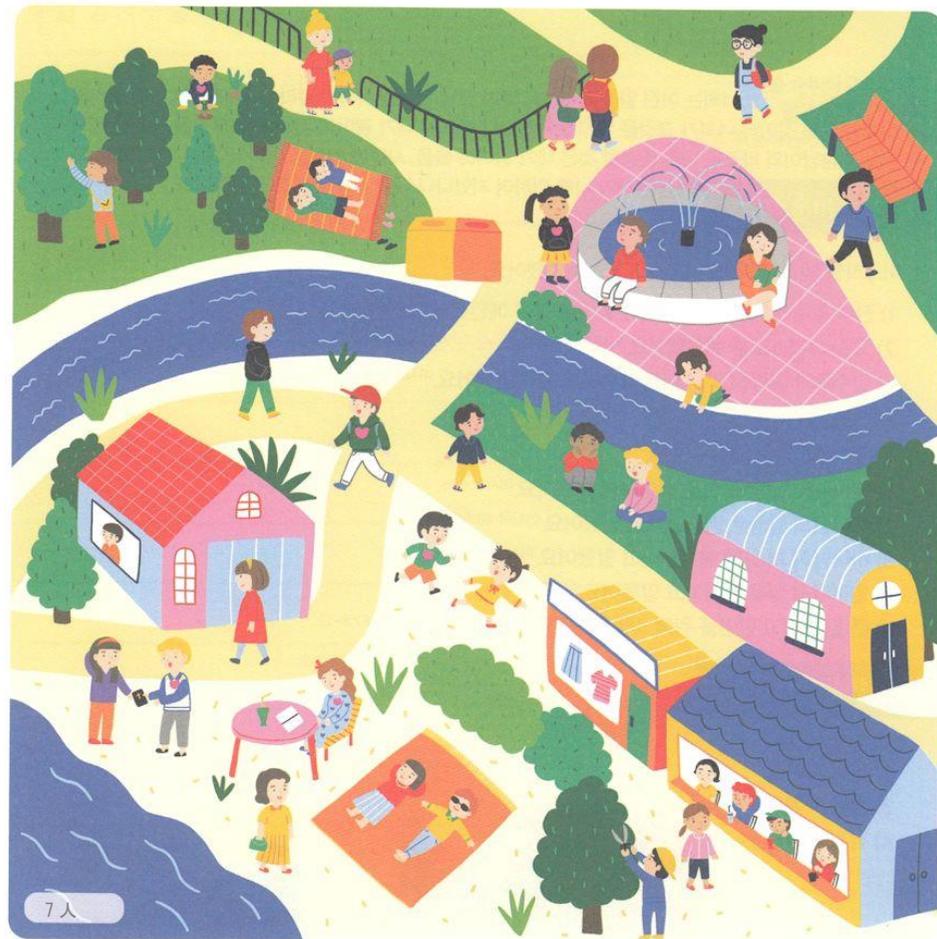
しかし、聖霊^{せいれい}があなたがたの上に臨^うまれるとき、あなたがたは力^{ちから}を受けま
す。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土^{ぜんつち}、および地の果て^{はて}にまで、
わたしの証人^{しょうにん}となります。(8)

人は人気^{にんき}のあるものや、興味^{きょうみ}をもったうわさに簡単^{かんたん}に反応^{はんのう}します。また、雰囲気^{ふんい}
や感情^{かんじょう}によって重要^{じゅうよう}な選択^{せんたく}をします。しかし、レムナントは人の気分^{ひと きぶん}やことば
に揺れない力^{ちから}を備えなければなりません。それよりも、さらに重要^{じゅうよう}なことがあ
るからです。それはなんでしょうか。

それは、神様^{かみさま}のみことばです。神様^{かみさま}はみことばによって人^{ひと}を創造^{そうぞう}して、いのち
の息^{いき}を吹き込んでたましいをくださいました。このように、みことばで創造^{そうぞう}
された私たちは、永遠^{えいえん}のいのちを受けました。神様^{かみさま}のみことばは生きていて力^{ちから}があ
ります。また、人の知恵^{ちえ}、世^よの中の知識^{ちしき}で知ることができない素晴らしい霊的^{れいてき}祝福^{しゅくふく}
が隠されています。ですから、私^{わたし}たちは変わりやすい文化^{ぶんか}や人の話^{はなし}ではなく、
永遠^{えいえん}の神^{かみ}の国^{くに}を希望^{きぼう}して生きていかなければなりません。そして、このいのち
をすべての人に伝えて生かさなければならぬ使命^{しめい}も与えられました。

私^{わたし}に永遠^{えいえん}のみことば、いのちをくださった神様^{かみさま}に感謝^{かんしゃ}する一日^{いちにち}にしましょう。
神様^{かみさま}から与えられる力^{ちから}によって、他^{ほか}の人^{ひと}を生かす答^{こた}えを見つかるでしょう。

私^{わたし}たちは永遠^{えいえん}の神様^{かみさま}のいのちを受け、霊^{れい}的存在^{きそんざい}です。造^{つく}られた姿^{すがた}どおりに
神様^{かみさま}とともにいる、まことの幸^{しあわ}せを味わ^{あじ}う神^{かみ}の子^こどもを、絵^えの中^{なか}
で見つけよう



7人

きょうのみことば

きょうのいのり

神様^{かみさま}、ありがとうございます。私^{わたし}に神^{かみ}のかたちをくださり、神様^{かみさま}のみことばを
握^{にぎ}ることができるようにくださったことを感謝^{かんしゃ}します。多く^{おほく}の人に永遠^{えいえん}の
いのちを伝えるレムナントになりますように、生きておられるイエス・キリス
トのお名前^{なまえ}によってお祈^{いの}ります。アーメン

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料